



The Global Language of Business

2024年度 流通BMS協議会の主な活動

～ 未対応業務（値引き等）CR概要 ～

流通システム標準普及推進協議会

2024.11.26

<本日のアジェンダ>

➤ 流通BMS協議会の主な活動報告

- ✓ 未標準化業務への対応
- ✓ 卸—メーカー間の次世代EDI検討支援

☆お願い

流通BMS未導入企業への働きかけ

2024年度の活動

標準の維持管理活動

- (1) メッセージメンテナンス部会
- (2) 技術仕様検討部会

標準の導入支援活動

- (1) 導入支援部会（旧 普及推進部会）
- (2) 導入支援セミナーの開催
- (3) 正会員団体との連携支援
 - ✓ 小売業の取引先説明会への講師派遣 など
- (4) 流通BMSロゴマークの使用許諾
- (5) リテールテックジャパン等の展示会出展
- (6) 未対応企業等への導入支援

標準の普及推進活動

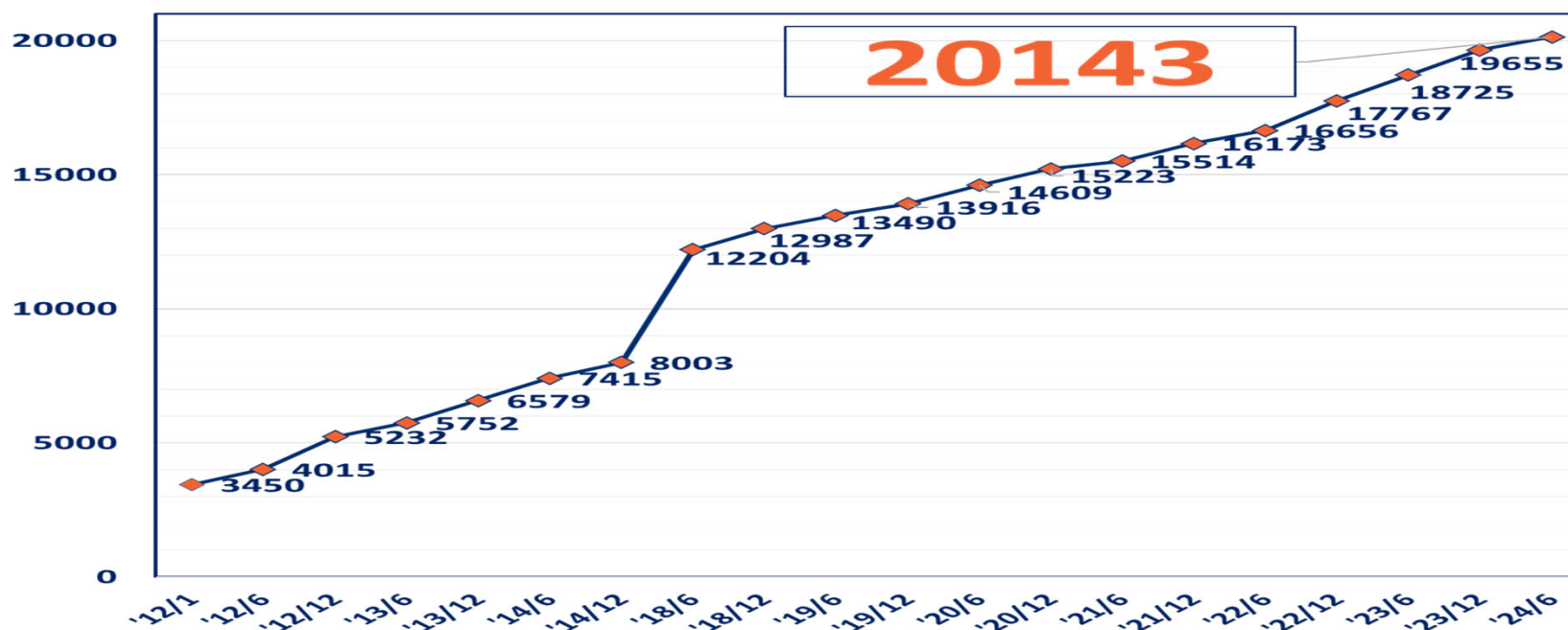
- (1) 入門／導入講座の開催
- (2) 導入状況の把握と開示
- (3) 広報活動
 - ✓ 製品・サービスの紹介、動画／リーフレット作成 など
- (4) 相談窓口の設置 など

2024年6月時点の普及状況【卸－メーカー】

卸・メーカー導入企業数推計

◆ 第26回調査結果を2024年6月に公開（半年ごと実施）

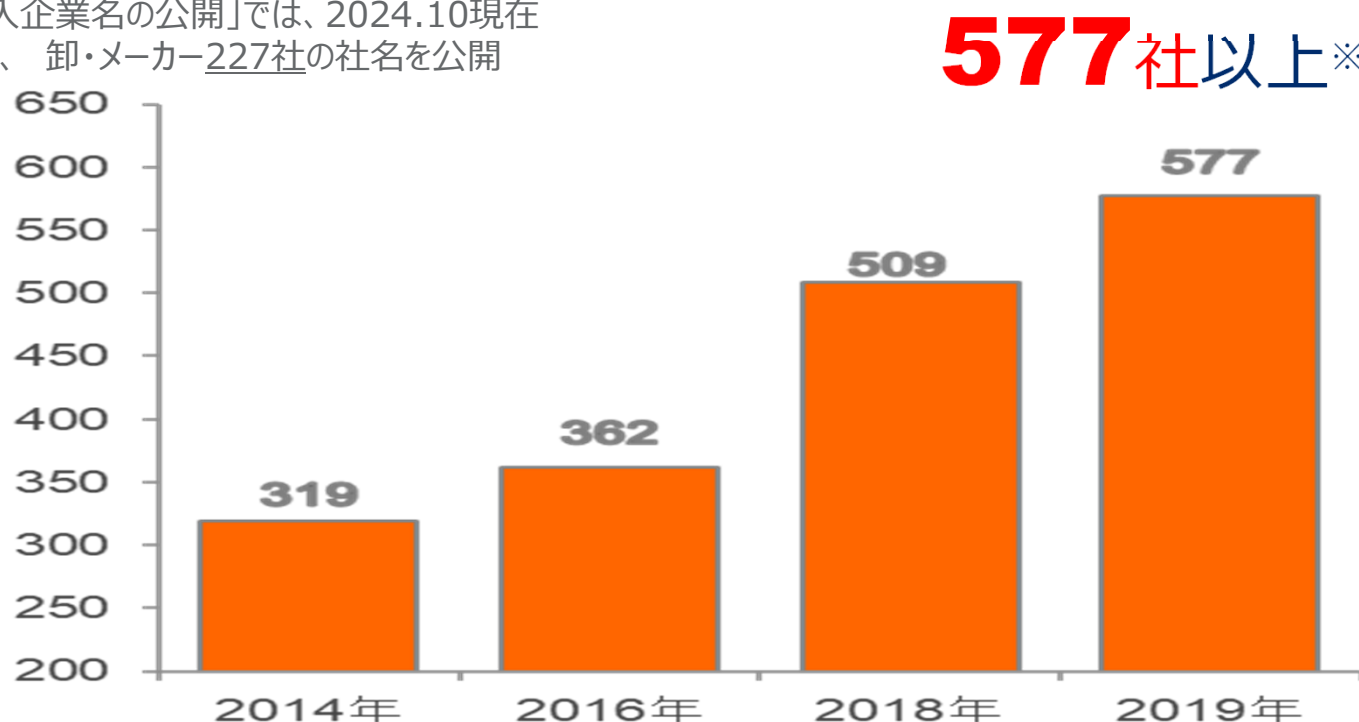
- 2024/6/1時点の調査結果では、20,100社以上となり、前回調査時（2023年12月）から、約500社増加。



・・・2019年度時点の普及状況【小売】

小売の導入企業数推計

協議会HP「導入企業名の公開」では、2024.10現在
小売228社、卸・メーカー227社の社名を公開



※グロサリ卸で組織された情報志向型卸売業研究委員会（略称：卸研）にて、2019年度に実施した調査『小売の業態別企業規模別普及状況』より

標準維持管理に関する主な活動

流通BMS未対応業務への標準仕様拡張及び、卸—メーカー間（加工食品）の次世代EDI検討（流通BMS化）の支援を重点的な活動と位置付け、正会員団体と密に連携していく。

- 未対応業務（値引等）の標準化検討活動

- メッセージメンテナンス部会の配下に「未対応業務（値引等）標準化検討WG」を設置
- 正会員からWG委員を募る
- 値引（返還インボイス）と相殺明細（リベートを含む）の標準メッセージ策定に関して検討を行い、整理した内容を基にメッセージメンテナンス部会にCR申請を行う。

- 卸—メーカー間（加工食品）の次世代EDI検討の支援活動

- 正会員団体の（一社）日本加工食品卸協会の検討活動を支援する 他

標準維持管理業務推進・・・

◆標準化未対応業務は？

各種相殺項目の
取引明細は？

値引処理の
定義などは？

物流関連の項目
足りている？

リアルタイム処理
の技術は？

標準未対応業務（値引）の現状？

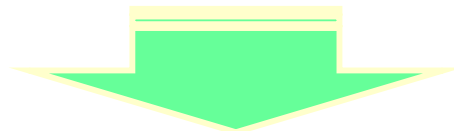
◆未定義の値引が、あたかも標準のように！

・SMを中心に値引等の処理などを、
返品伝票などの「処理種別」を「値引」として運用されている。



・流通BMSの返品メッセージで、
データ項目「処理種別」を「値引」として運用しようとしている。

標準外



**値引など（割戻し／リベート）に関して調査を行い、
標準メッセージ化に関して検討する！**

◇標準仕様策定の要素

◆標準仕様に必要な資料

◆「値引」の定義

- 流通BMS内での言葉の定義を明確に！

◆「値引」メッセージの使用イメージの提示

- 業務運用のどのような場面で使用するかを明確に！

◆「値引」メッセージのデータ項目整理

- 「返品」メッセージをベースに整理

◆ 利用方法／注意事項必要事項のガイドライン化

CR作成方針（案）

◆新規に「値引メッセージ」の標準仕様を策定する

➤ 返品メッセージを基に「値引メッセージ」を策定する

- ✓ 物流関連データ項目の削除
- ✓ 値引処理に必要なデータ項目を追加 他

➤ 「運用ガイドライン その他メッセージ編」にて、各種定義や利用方法を記載する。

- ✓ 策定の目的
- ✓ 言葉の定義（この部分は基本編に入れる？）
- ✓ 利用プロセスイメージ
- ✓ 主なデータ項目の使用方法 他

2. 対象業務プロセス

(X) 値引について

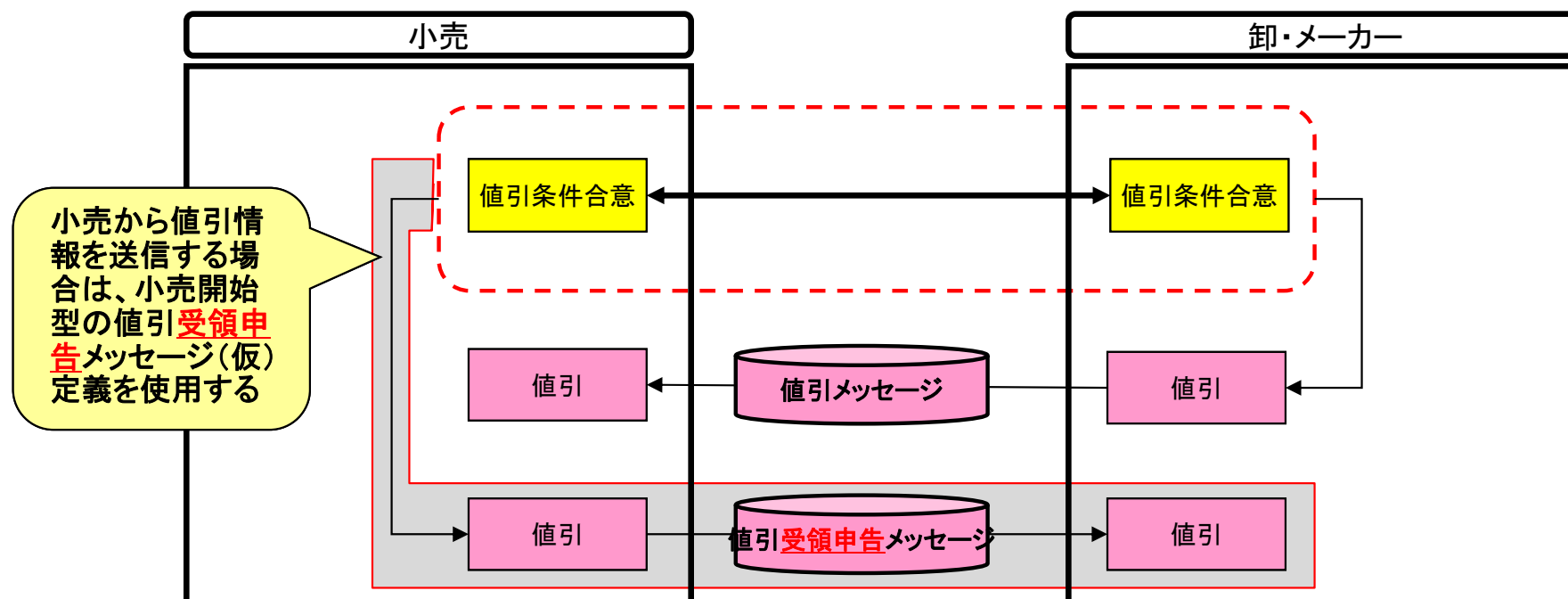


本モデルでは、事前契約または覚書等にて返還インボイス対象であることを相対企業で取り交わしたうえで「値引メッセージ」を使用するものとする。

ただし、値引業務のバリエーションとして、小売側からの値引受領申告メッセージ(仮)定義で運用を行えるものとする。

ガイドラインへの記載イメージ

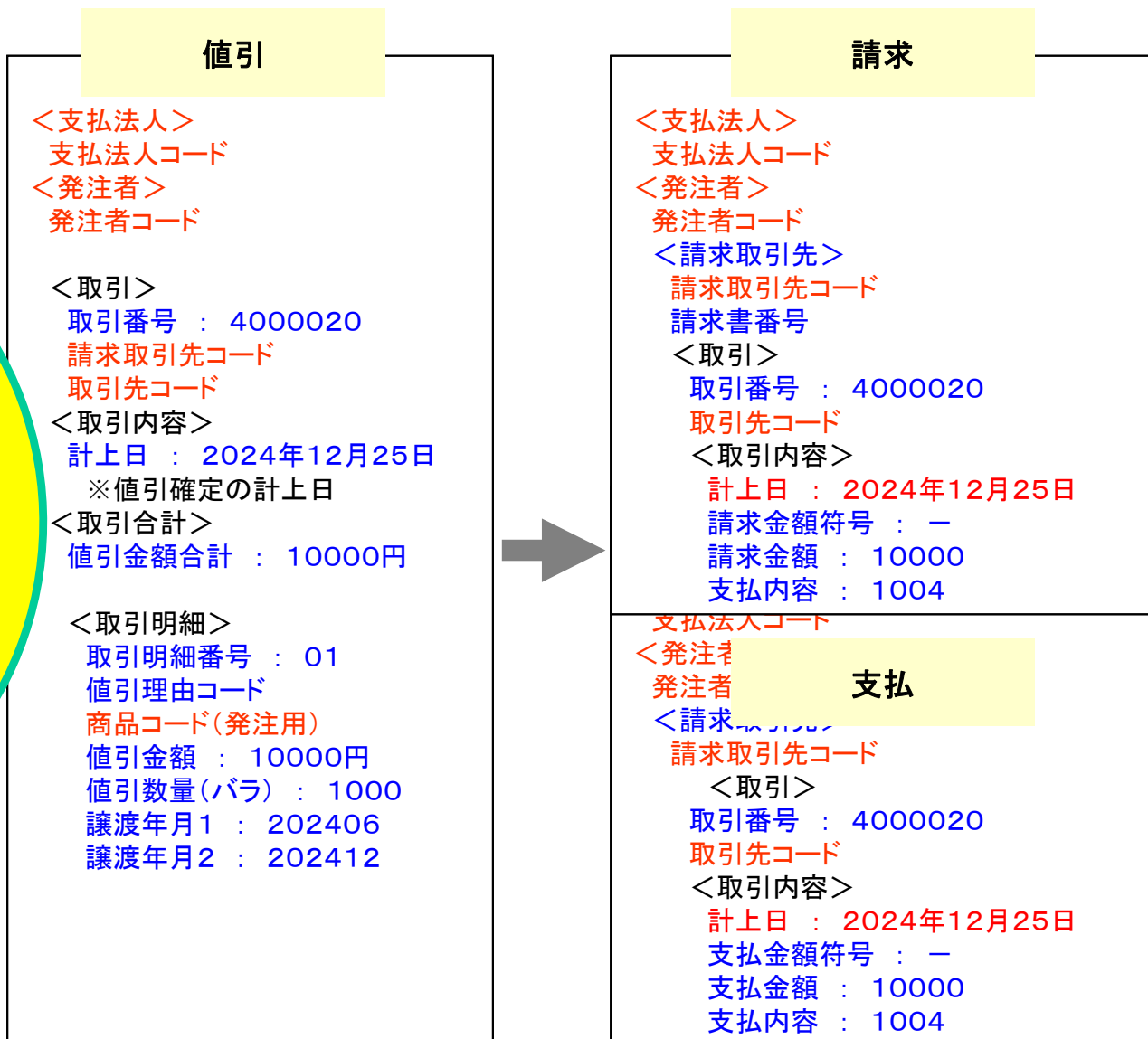
■ 値引業務プロセス・イメージ



X. 一定期間の取引を対象とした値引メッセージ項目の引継ぎ

値引および発注・出荷・受領メッセージで記載した項目の請求／支払メッセージでの引継ぎについて、一部例を示す。
赤字の部分については、前のメッセージでセットされた値が後のメッセージに引き継がれる。

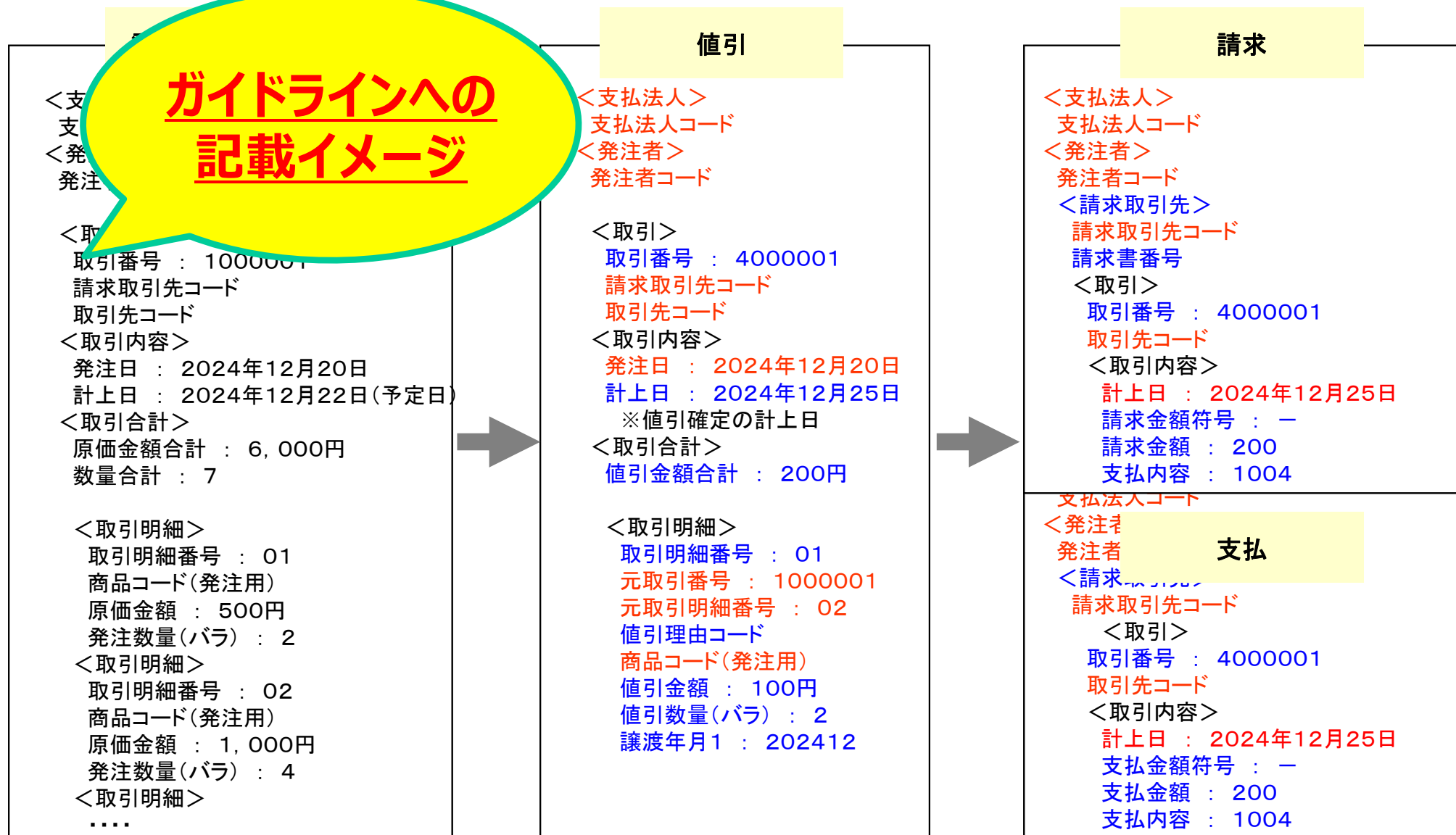
ガイドラインへの 記載イメージ



■ 赤字は、引継項目 ■ 青字は基本的には新規記載項目 ■ 灰色の字は引き継がない項目

X. 1取引と対となった値引メッセージ項目の引継ぎ

発注・出荷・受領メッセージで記載した項目の値引及び請求／支払メッセージでの引継ぎについて、一部例を示す。
赤字の部分については 前のメッセージでセットされた値が後のメッセージに引き継がれる。



■ 赤字は、引継項目 ■ 青字は基本的には新規記載項目 ■ 灰色の字は引き継がない項目

卸-メーカー間 次世代EDI策定！

◆次世代EDIの検討

次世代標準EDI検討専門部会@日食協

【2023.05 卸・メーカー間次世代標準EDI検討報告書 公開】

DPC（Data Platform Construction）協議会

◆加工食品サプライチェーンのデータプラットフォーム構築の基本計画を検討・策定する

- ・ SBM※（代表：味の素）
- ・ 日本加工食品卸協会
- ・ ファイネット
- ・ 流通経済研究所
- ・ （オブザーバー）プラネット
- ・ （オブザーバー）GS1 JP

事業所マスターチーム

次世代EDI検討チーム

GS1標準活用＋
Scope3 CO2算定チーム

※SBM会議（食品物流みらい推進会議）：F-LINE参加企業6社＋キッコーマン、キューピーの8社

導入支援へのご協力をお願いします！

◆流通BMS未導入企業への働きかけ

□ インボイス制度への対応等を含め、流通BMS導入を促進するために、未導入の小売企業へPR

- ✓ 正会員団体の説明会や勉強会での説明など
- ✓ 卸売業様及びITベンダー様の協力の基、個別に小売業様を訪問し、現状の課題等をヒアリングすると共に、流通BMS導入の働きかけをおこなう

★是非とも、積極的にお声がけください！

**流通BMSに関する各種問い合わせは
E-mail : ryutsu-bms@gs1jp.org へ**

**流通BMSの維持管理等の業務に対し
ご指導・ご協力、宜しくお願い致します。**

<https://www.gs1jp.org/ryutsu-bms/>